

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2019年 9月 27日作成 第1版

<p><b>研究課題名</b></p>	<p>残膵癌における先行膵癌との分子病理学的および臨床病理学的検討</p>
<p><b>研究の対象</b></p>	<p>2001年1月1日から2017年12月31日までに日本膵臓学会評議員在籍施設で、残膵癌として切除した患者さん</p>
<p><b>研究目的 ・方法</b></p>	<p>研究目的：膵癌術後の残膵に再発を来した症例の特徴を明らかにすることで、膵癌切除時の残膵再発のリスクアセスメントが可能となる情報を得ることを目的としています。</p> <p>研究方法：(1)本研究で、研究対象者に新たな採血・画像などの追加検査は施行致しません。(2)本研究は、多施設共同の後方視研究であり、匿名化の処理を行った研究対象者のデータを収集し解析を行います。(3)本研究では、登録された研究対象者の電子カルテ内にあるデータを集積します。</p>
<p><b>研究期間</b></p>	<p>西暦 2019年 12月 13日(承認日) ～ 西暦 2021年 3月 31日</p>
<p><b>研究に用いる 試料・情報の 種類</b></p>	<p>1 年齢、性別、身長、体重、疾患名、術式、手術時間、出血量、輸血の有無、入院期間、術後合併症</p> <p>2 採血所見(白血球数、総蛋白値、アルブミン値、CRP 値、ドレーンアミラーゼ値、コリンエステラーゼ値、総コレステロール値、HbA1C 値、CEA 値、CA19-9 値)</p> <p>3 画像所見(US、CT、MRI、EUS、ERCP)</p> <p>4 病理検査結果(術前、または手術にて得られた病理標本および未染プレパラート使用)</p> <p>5 術前・術後化学療法の施行状況</p> <p>6 再発日・部位</p> <p>7 予後調査結果</p> <p>8 分子解析(遺伝子変異パネル解析)</p>
<p><b>外部への 試料・情報の 提供</b></p>	<p>本研究は当院及び共同研究機関にて行うため、総括施設である日本膵臓学会事務局に上記のデータを提供します。また、研究に使用される病理標本プレパラート、未染プレパラートは東北大学病理形態学教室へ送付を行います。当院で収集した情報およびプレパラートは、個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別番号）を付けて取り扱います。共同研究機関に当院のデータを提供する際は、匿名化した電子データにパスワードをかけて提出します。集積したデータや個人と識別番号を結びつける対応表は、各施設の個人情報の取り扱い手順書に従って厳重に管理されます。</p>

# 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

<b>外部からの 試料・情報の 取得と保管</b>	該当しません
<b>研究組織</b>	研究責任者： 東京医科大学茨城医療センター 消化器外科 主任教授 鈴木 修司 本学の研究責任者 横浜市立大学附属病院 消化器・肝移植外科 藪下 泰宏  共同研究機関：日本膵臓学会評議員在籍施設 5施設
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。 その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b> 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 消化器外科 （研究責任者）藪下 泰宏 電話番号：045-787-2650(代表)、FAX：045-782-9161</p> <p><b>研究代表者：</b> 〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央 3-20-1 東京医科大学茨城医療センター 消化器外科 (担当者) 大城 幸雄、鈴木修司 電話 029-887-1161(代表)</p>	